

簿記・会計研修A（入門）

【合同研修】

～イメージ重視でゼロから簿記を学ぶ～

目的	これからの自治体においては、貸借対照表等による財政状況の的確な把握や、健全な財政状況を維持するための取組が求められている。この研修では、初めて複式簿記や財務会計に携わる者、複式簿記や財務会計の基礎を学びたい者を対象とし、複式簿記の基礎知識向上を図る。		
内容	(1) 専門講師が「初めて複式簿記や財務会計を学ぶ者」「勉強したことはあるが苦手な者」を対象に1日で簿記の流れを解説 (2) 演習問題を通じて組織の財務構造がどうなっているのかをわかりやすく解説		
実施年月日	第1組：令和5年 6月27日（火） 第2組：令和5年 7月18日（火） 第3組：令和5年 9月14日（木）	定員	第1組：50名（市町村職員30名 県職員20名） 第2組：50名（市町村職員30名 県職員20名） 第3組：40名（市町村職員20名 県職員20名）
対象者	(市町村) 受講を希望する職員 (県) 受講を希望する職員		
実施場所	大分県自治人材育成センター		
推薦期限	令和5年5月31日（水）	《第6回》	経費内訳 内訳表1
指定ホテル	—	その他 留意事項	—
研修講師 (プロフィール)	<p>【日本ビジネスドック 株式会社 CBC経営診断士 関口 康尚（せきぐち やすなお）氏】</p> <p>日本ビジネスドック株式会社 主任コンサルタント 一般社団法人全国経営診断士協会 常務理事</p> <p>博士（商学）、CFM財務管理診断士、温泉初段、宅地建物取引士、相続診断士行動心理士、JBCA.CBMI ビジネスマナーインストラクター、ユニバーサルマナーコーディネーター</p> <p>《紹介》 ①大学院卒業後、自らの研究分野を現場で活かしたいと日本ビジネスドックに入社。 入社後は、世間では苦手意識の強いテーマを分かりやすく伝える指導方法を研究する。 ②学んだことを現場で活かしている姿をイメージさせ、学習意欲を引き立て、楽しく学ばせる。 ③NBDコンサルタントグループの熱血講師として、難しい内容を親切、丁寧にわかりやすく、そして“熱いハート！”で指導する。全員参画、全員理解がモットー。 ④研修テーマは、簿記財務・公会計・政策法務・商業研修などを担当。講義に片寄ることなく現場で使えるロールプレイングを取り入れた実践指導に定評があり、中でも簿記財務研修は幅広い受講者から好評を頂く。</p> <p>《著書・執筆》 ①イントロダクション財務講座 ②企業会計システムと財務諸表</p> <p>《最近人気の研修テーマ》 ①簿記会計研修 ②公会計研修 ③地方自治研修 ④アグリビジネス研修 ⑤農業簿記研修 ⑥公営企業会計研修 ⑦政策法務研修 ⑧政策形成研修 ⑨商業基礎研修 ⑩法律入門研修 ⑪新規採用職員研修 ⑫新規採用職員フォロー研修 等</p>		
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・苦手意識のあった簿記が楽しく学べ、もっと学びたいと思えた。 ・説明がわかりやすく、初心者でもとてもわかりやすい講義だった。簿記は難しいという先入観がなくなった。 ・数字からその企業のイメージを膨らませる演習や、わかりやすい表現や例え話を使って簿記が身近に感じられた。 ・講義を聞いていたら一つのまにか貸借対照表や損益計算書が作成できるようになって驚いた。 ・業務で使うため、理解が深まりとても助かった。 		
備考	<p>※名称変更（R4年度は「簿記・会計研修I（入門）」名で実施） ※電卓をお持ちください。 ※この講座はオンライン受講も可能ですが、講師より会場での受講が推奨されています。</p>		

時 間 割

	9:00 8:50 20 30		10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00 15	17:00
1日目	受付	オリエンテーション	1. 簿記とはなにか 2. 簿記上の取引の認識 3. 取引から仕訳までの流れ		暁食	4. 仕訳から元帳までの流れ 5. 元帳から決算書までの流れ 6. 決算書から組織をイメージする		閉講		

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。